



図書館ニュース

令和4年度 11月号

発行 古川高校図書館
担当 2-5・2-6
(図書委員会)



※著作権法に則り、一部画像を省略しております。ご了承ください。

図書委員のおすすめ本

『後宮の鳥』 白川 紺子

アニメの原作であるこの小説を
読んでからアニメをみるのも、アニメを
みてから読むのもまた一興。
しみり泣ける 中華ファンタジー
みなさんもぜひ読んでみて
ください。気付けば「鳥妃」
と呼ばれる彼女のとりこになっ
ているかもしれませんよ？



生き物が大好きな少年が小学校の
理科教員と「ドリル」との出会い
を境に、反捕鯨団体
との戦いに身を投じたり、ク
ジラの爆発に巻き込まれな
がらも、鯨の研究を目標
とする少年です。

『白夜行』 東野 圭吾/著

有名なミステリー作家である
東野圭吾さんの作品で、ノッ
数が多く、謎が解けた時とど
気持のいい本になっています。
ぜひ、読んでみてください。

『天久鷹央の推理カルテ』 知念実希

天才女医天久鷹央が総合病院の
「統括診断部」で助手の小島遊
先生と、診断不能の病気や、不思議
な事件など様々な問題を解き明
かしていく医療ミステリー。
「池に出たカッパ」「深夜の病棟
に出る人魂」など、4つの
矢野龍渓で構成されているため、
読みやすい。医療ミステリー初心
者でもとっかかりやすい。シリーズ物な
ので、一冊読んだら次をすぐに読みた
くなるような作品です。

新着図書案内

分類	書名	著者名	出版社	出版年
文学	赤ずきん、ピノキオ拾って死体と出会う。	青柳碧人	双葉社	2022
	いつもの木曜日 『木曜日にはココアを』 スピンオフ	青山美智子	宝島社	2022
哲学	フランスの高校生が学んでいる 10 人の哲学者	シャルル・ペパン	草思社	2022
歴史 地理	一冊でわかるアメリカ史	関真興	河出書房新社	2019
	SDGsは地理で学べ	宇野仙	筑摩書房	2022
社会	大学で何を学ぶか	永守重信	小学館	2022
自然	星と銀河と宇宙のすべて	矢沢サイエンスオフィス	ワン・パブリッシング	2022
技術	トコトンやさしいユニバーサルデザインの本	宮入賢一郎 ほか	日刊工業新聞社	2022
芸術	14歳からの新しい音楽入門	久保田慶一	スタイルノート	2021
言語	気持ちが伝わるはじめての手話	谷千春/監修	主婦の友社	2021

…その他、下記の書籍 etc

表紙

『葉と嘘の季節』

米澤穂信/著

図高校の図書委員、堀川と松倉は返却本に挟まった葉が猛毒トリカブトの花だとわかる。密かに持ち主を探るが様々な嘘が行く手を阻んで…。『本と鍵の季節』に続く、図書委員シリーズ第2弾!

表紙

『翻訳書簡『赤毛のアン』をめぐる言葉の旅』

上白石萌音・河野万里子/著

「英語と読書が大好き」という萌音さんが翻訳に挑戦。翻訳は英語をただ日本語に転換するだけじゃない。その奥深さ・面白さを一緒に味わっていきましょう。

表紙

『少年のための少年法入門』

山下敏雅 ほか/監修

今年4月に改正少年法が施行されました。少年法のしくみを少年事件のストーリーを通してみていきます。子どもの法律を当の子どもたちが知るために。

表紙

『にっぽんのスズメ』

小宮輝之/監修

スズメってこんなに可愛い!? ながめるだけでほんわかします。意外と知らないその日常や習性も載っています。(ホッピングと砂遊びの写真が特にオススメ🐦)

表紙

『ガールズ・ビー・アンビシャス』

集英社インターナショナル/編
社会の様々な壁や抑圧とぶつかりながらも、自分の信じた道を歩んできた女性たちからのメッセージ集。人生の岐路に立つ10代に勇気を与えてくれることばが満載。

表紙

『スポーツの仕事ってこんなにある』

ベースボール・マガジン社/編著

「選手になる」意外にもスポーツに関われる仕事があります。どんな仕事があって、なぜそれを選択したのか…進路選択の参考にご覧ください。

「名言の葉」プレゼント

図書委員会で「名言の葉」を作成しました。(読書週間イベントでもプレゼントしました。)
現在、1～3年生のクラス前に掲示しています。いい言葉は心の栄養になります。
どうぞお気に入りの一言を見つけてみてください。

12月1日(木)～
学校図書館で本を借りた方にプレゼントします。



SDGs 「世界を変えるための17の目標」
～ 読み、知り、考える ～

シリーズ⑮ 陸の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさも
守ろう



SDGsの17の目標に関連する本を紹介するこのシリーズ、今月はこちらの本です。

表紙

『図解でわかる14歳から知る生物多様性』インフォビジュアル研究所/著
生物多様性ってなんだろう?なぜ大切なの?という基本から始まり、生物にどんな危機が迫っているのか、人間との関わり、そして生物多様性を守るためにどんなことができるのかまでをたくさんのイラストや具体的なデータで示した本。

表紙

『農学が世界を救う!』 生源寺眞一, 太田寛行, 安田弘法/編著
農業で生産性を高め、農地を広げ、SDGs目標2「飢餓をゼロに」克服する…でも一方で環境や生態系に悪影響が及んでしまう。どうすればいい?
「農学」は自然環境を保全しつつ、人々の暮らしを豊かにする方法を研究する学問です。この本で、「農学」の視点からSDGs目標15を考えてみよう。